

平成30年第11回（10月）大玉村教育委員会定例会会議録

1 日 時

平成30年10月18日（木曜日）午前9時00分

2 場 所

大玉村農村環境改善センター2階 農事研修室

3 出 席 者

教育長 佐藤 吉郎 1番委員（教育長職務代理者）伊藤 忠和

2番委員 齋藤 雄一郎 3番委員 須藤 綾子 4番委員 高島 由美子

4 欠席委員

なし

5 説明のために出席した職員

教育部長 菊地 健 教育総務課長 橋本 哲夫

生涯学習課長 溝井 久美子 指導主事 佐久間 仁

6 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名委員及び書記の指名

日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について

報告第2号 教育総務課の報告事項について

報告第3号 生涯学習課の報告事項について

日程第4 今後の行事予定について

日程第5 その他

日程第6 次回委員会の日程について

7 議事内容及び経過

教育長 平成30年第10回教育委員会定例会を始めます。議事に入ります。

日程第1 会期の決定について。本日、1日限りでよろしいでしょうか。

教育委員 「異議なし」

教育長 会期は、本日1日とします。

教育長 日程第2 会議録署名委員及び書記の指名について。会議録署名委員に3番委員さん、4番委員さんをお願いします。書記については、教育総務課主任主査兼学校教育係、神野藤係長を指名します。

日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について、9月20日から10月18日までの事務処理について主だったことについて報告します。

○9月26日、27日、支部中体連新人戦の応援に行ってきました。

○同じく9月27日、「おおたまを学ぶ」のデジタル化打合せ。今、地域学習として進めています「おおたまを学ぶ」の中で、小学生・中学生版の教材を作っているのですが、地域おこし協力隊で活動していただいています佐藤研吾君の持っているノウハウを活かしてもらってデジタル化することで進めています。現在、作成過程ですが、今年度中に作成して来年度には各学校で使っていきたいと思っています。そのための内部の打合せでした。

同日18時30分から、マチュピチュ友好都市交流ツアー報告会。中学生4名を今年派遣しましたが、それぞれたくさんの事を学んで帰ってきたのかなと思って聞かせていただきました。

○10月2日、平成30年度公民館訪問及び社会教育研修会がありました。中身について、事務所ともう少し詰めておけばよかったなという反省が出ております。

○10月6日、両幼稚園の運動会がありました。幸い天候も良く、それぞれ小学校の校庭を使っのびのび運動に励んでいる姿を見ることができました。特に今年から3歳児が入ったので、その子たちがどのように動くかなと思ったのですが、先生方が3歳児にふさわしいような活動を取り入れていただいていたので非常に有意義な運動会だったと思います。

○10月11日、健康マラソン係員会議を行いました。今まで詰めてきたことについての最終確認です。11月4日ですが、申し込みが今のところ1,000名です。小中学校が学校行事として行うということで、雨天決行と案内しているのですが、学校行事としてやる場合の参加について、雨の中やるのはどうなのかということで、どうしても子どもの健康状態等について不安がある場合は参加しなくてもよいこととする。ただし学校行事なので、学校で別な活動をするということで進めております。

○10月12日、全国町村教育長会第2回理事会。各都道府県から理事の教育長が参加する会議です。活動の反省をして、午後は文科省のいろんな担当部局の方から行政説明がありました。一番問題になっているのは働き方改革、多忙化解消ということで、文科省も本腰を入れて取り組んでいきたいということと、来年度予算の概算要求等についての説明がありました。そのため県も、我々教育委員会も、学校も、それぞれ何が改善できるのかということを考えながら進めていかないといけないということを強く感じました。

○10月13日、大山小学校の学習発表会でした。発達段階に応じた中身のある発表だったなと思いました。

○本日10月18日午後ですが、美浦村の議会厚生文教常任委員会の方々が視察にいらっしゃいます。福祉関係と、教育員会の特に地域学校協働活動の在り方について視察したいということで依頼がありましたので、準備を整えて対応したいと思っています。以上です。

報告第1号について質疑がありましたらお願いします。

2 番委員 9 月 2 7 日の「おおたまを学ぶ」デジタル化打ち合わせについてです。これは、今あるデータなのでしょうか。コンテンツをデジタルに移して最終的にはおおたま学の本やメディアにして配ったりするのでしょうか。

教育長 最終的には各学校に備えて、一人一人に配るかは未定ですが、今まであるもの、それから「おおたま学」の中で総合の学習、生活の学習で使えるものを使って作っているということです。専門のカメラマンとか、研吾君のノウハウもいっぱいあるものですから、もし可能であれば次回の教育委員会で見ていただきますか、どのように進んでいるか。

3 番委員 同じような内容ですが、「おおたまを学ぶ」のデジタル化について、私は構想の段階では冊子のような形で仕上げるのかと思っていたのですが、その確認です。

教育長 最初はそういう構想でした。ところが、郡山市でデジタル版があるということを目にして、そちらの方がいいだろうということで進めています。学校では総合的な学習に取り組んでいるのですが、そこで見て終わるのではなくて、生活科も総合も実際行ってみて、調べてその過程で探究するというか、そういうことを学んでいくのが狙いなものですから、きっかけ作りとか、まとめる時の参考とか、そんなことを基にしながら作っています。

他にございますか。

教育委員 「質疑なし」

教育長 それでは報告第 1 号については承認いただきました。

報告第 2 号 教育総務課報告事項についてお願いします。

教育総務課長 まずは園児・児童・生徒数の在籍状況ですが、差し替えでお配りした方をご覧ください。10 月 1 日現在ということで、9 月からの変更ですが、玉井幼稚園、大山幼稚園、玉井小学校、大玉中学校は変更ございません。大山小学校 1 年生に転入がございまして 1 名増となっております。二本松市の小浜小学校より転入となっておりますが、浪江町からの避難者のお子さんということです。

2 ページに戻っていただきまして、事務事業の報告です。

○9 月 2 1 日、広島平和記念式典派遣事業報告会。みなさまご出席ありがとうございました。今回から一般参加を募って行いました。決して多い人数ではありませんでしたが、貴重なご意見等をいただきまして有意義な会議になったと思います。また、来年度は 10 回目ということで、議会でも答弁をさせていただきましたが、10 回目にふさわしいような内容で実施できるよう検討している段階です。

○9 月 2 8 日、放課後児童クラブ運営等に係る検討会。以前から検討会を実施しております。現在児童クラブの登録者は約 200 名。常時利用者は 120 名ほどで、福祉センターさくらで運営されております。だいぶ人数が増えて、手狭になってきたということで、学校等を利用して放課後児童クラブを実施できないかと検討を重ねているところです。学校で実施ということになれば、余裕

教室という形だと難しい部分がありまして、施設整備等も考慮しながらどのような形がよいのか検討をしている段階です。

○10月4日、コミュニティ・スクール委員会を開催しました。今回は教育フォーラムの内容について、委員さんに熟議等を通して検討していただいています。来年の1月20日、日曜日の午前中に貝ノ瀬先生をお招きしまして教育フォーラムを実施する予定です。この日は、本宮市立五百川小のコミュニティ・スクール委員の方が視察にお見えになっておりました。

○10月17日、安達医師会南達地区保健福祉事務連絡協議会に出席しました。主に保健福祉分野の話でした。現在、安達医師会で一番問題となっているのが医師の高齢化、医師不足ということで、休日当番医がなかなか厳しいというような状況にあるようです。安達の中でも南達の方が余計に医師不足であるということで、まだ決定ではないようですが、来年度に向けて今のシステムを変えながら実施していくというお話でした。

私からの報告は以上です。

教育長 1か所訂正があります。10月24日のコミュニティ・スクール委員会の会場が「大玉中」となっていますが、「改善センター」です。たいへん失礼いたしました。質問等あればお願いいたします。

1番委員 医師不足というお話があったのですが、南達地区に医院や病院はいくつぐらいあるのですか。

教育総務課長 昨日の資料では、歯科医師を除いて11医療機関ということでした。実質は13医療機関あるそうですが、そのうち2か所は当番医を実施していないので11ということです。

2番委員 おおたま未来塾について、もう少し詳しく教えていただきたいです。例えば講師はどんな方かとか。改善センターで行っているんですね。

指導主事 現在、中学校3年生を対象に、受験に向けての学習会を実施しておりますが、参加している生徒は39名、都合で欠席される生徒もいますが、ほぼみなさん参加できているかなと思います。講師は基本的に福島大学の学生さんをお願いしております。学年、学部は様々ですが、中には昨年学生で今年から大学院に進学したという方で引き続き大学院生として来ていただいている方もいます。あとは村講師の先生方が3名。現在17名の方に指導にあたってくださいしております。先日は11名の参加で、各クラスに3～4名程入っていただいて、個別にきめ細かに対応していただいて、子ども達も疑問に思った所を丁寧に指導していただいているので成果が上がっていると思います。

2番委員 教材として使っているのは、学校で配られているような問題集が多いのか。講師さんが準備するものが多いのか分かりますでしょうか。

指導主事 教材につきましては教育委員会の方で、教材屋さんで扱っているものから選定し、中学校にも見ていただいて「これがよいでしょう。」ということで使っています。昨年度は、夏休み用と土曜学習用で2種類使っていましたが、今年

度は1学期から夏休み、年間通して1冊の教材でやっていきたいと思いますということで、中学校にも確認し、それを使って指導をしています。教材だけ実費負担をしていただいているということです

教育長

去年と変えたところは通年制にしたことです。1学期の中体連が終わってからも3年生を対象にしてということで、1学期と夏休み中と12月までやるのですが、全部で18回組んでいますので、かなり計画的な学習ができるのかなと思います。それから、3年生の在籍が79名ですからそのうちの39名、半数の生徒が参加しているという状況です。私も先週も見せてもらって、非常に和やかな雰囲気といいますか、中学生にとってお兄さんお姉さんのような、そういう意識の中で関わり合って質問なんかもしていましたので、また感想等をまとめたら報告したいと思います。

3番委員

9月20日と10月17日に本宮方部就学指導審議会という予定が入っているのですが、内容が気になったので教えてください。

指導主事

昨日、第2回目の就学指導審議会が行われましたが、年間で9月、10月、11月と予定では入っておりまして、9月の第1回目の審議会では、主に現在支援学級に入っていて継続を希望しているお子さんに現在の状況を確認して、今後の支援の在り方について検討しました。昨日行われた会議では、新規や幼稚園から小学校に上がるお子さん、小学校から中学校進学にあたってということで、そういうお子さんを中心に審議をしました。昨日は、全部で52名の検討がありまして非常に時間を要したのですが、関係する先生方に来ていただいてヒアリングをしたり、専門の先生方のご意見を基にその子の支援の在り方やよりよい環境ということで、一人一人丁寧に審議を行ったところです。本村におきましては第1回目に5名の審議がありまして、継続して個別の支援にあたっていくという判断をいただいているところです。昨日は幼稚園、小学校全部で8名の審議がございました。7名は継続というか、保護者及び学校からの意見通りということになりました。1名は情緒学級を希望されていますが、もう少し子どもの状態を詳しく知りたいということで、11月に再審議となりました。

教育長

審議会の委員はどういうメンバーか報告していただけますか。

指導主事

委員長は特別支援担当の和田小学校の校長先生、副委員長は大山小の校長先生です。専門家の皆様としましては、療育センターの所長さん、田村支援学校の教頭先生、支援センターあだたらの先生方。保健関係では本宮市・大玉村の保健師さん、家庭教育相談員の方たち、小中学校特別支援のコーディネーターの中心になって進めていただいている先生方、そういった方たちがメンバーになっています。

教育長

医学的な見地からと心理的な見地から、教育的な見地、そういったことを主として、これから特別支援教育をどうするかというのは大きな課題になっていますので、最も適切な就学先というか、どこに就学するのが一番良いかという

ことを総合的に審議して、その結果をもって保護者と相談して、その同意をもって学級編成に入っていくということで、ちょっと手が込んだものなのですが、そういう状況にあります。前回お話したと思いますが、大山小に今、情緒学級が無いんです。ですから大山小に情緒学級ができるとかなり教育条件が改善されるというのが一つと、通級という方法がありまして、例えば玉井小学校に在籍したまま週に数回別の学校に通うというもの。二本松南と本宮まゆみにそれがあるのですが、通級するにあたって送り迎えが大変だということで、担任の先生にこちらの学校に訪問して指導して頂くことは出来ないか、と県に問い合わせしております。

4 番委員 中学校の部活についてです。学校の先生ではなく外部からお願いしていると思いますが、活動の内容や、どのようにやっているかお聞きしたいです。

教育総務課長 部活動指導員という形でバスケットボール部の指導にあたっていると思いますが、思ったよりは活動に携わることができていないという実態であります。ただ、ご本人はできる限りやりたいということで、週2回を原則に指導にあたっていると思います。8月・9月あたりはなかなか忙しくてほぼ入れなかったという現状であった様ですが、最近は徐々に入っているようです。外部指導が入るということで、部活の方も活性化しているといった話も聞いておりますので、徐々に成果はみられるのかなと思います。

4 番委員 何か問題が起きていたりはないでしょうか。

教育総務課長 そういった事は聞いておりません。

教育長 今年度から国が始めた制度なのですが、先生が部活に費やす勤務時間が非常に多いということ。その調査を取って分析して考察しているのですが、部活動指導員が制度化されまして、国が3分の1、県が3分の1、市町村が3分の1の負担で実施しています。県は、なぜか予定の半分ぐらいしか活用できていないということで、もっと活用してはどうかということ。文科省の方も言っていますが、それだけではないのだけれど多忙化解消につながっていくということです。中学校から希望があればさらに増やすということも検討していきたいと思っています。

4 番委員 ちょうどこの変革の時期に、子ども達が動揺したり、子ども達に悪い影響が及んだり、精神的に何かあったらかわいそうだなと思って聞いてみました。

教育長 何かそういう話がありましたか。

4 番委員 私は中学校とかあまりわからないのですが、来られないことが多いとか、親さんが指導に入っているといった話を聞いたので、子ども達はどういう風に思っているのかなと心配になったので聞きました。

1 番委員 部活動指導員が行けない場合は先生が指導にあたるのですか。それとも父兄とか。

教育長 父兄はないです。先生が入ります。

1 番委員 指導員の立場はどのようになっていますか。万が一指導中にケガをしたとい

う場合などにはどうなるのでしょうか。

教育長 それは制度的にカバーしてあります。

4 番委員 もし指導員が出られないときは誰かがいるんですか。

教育総務課長 先生が指導します。逆に、指導員が入る場合には先生は指導に入りません。

教育長 他にございますか。よろしいでしょうか。

教育委員 「質疑なし」

教育長 それでは報告第 2 号について承認いただきました。

報告第 3 号 生涯学習課報告事項についてお願いします。

生涯学習課長 生涯学習課報告事項、主だったものについて報告させていただきます。

○10月2日 大玉村公民会訪問。教育委員の皆さんにはたいへんお世話になりました。ありがとうございました。その後の社会教育研修会では、地域の力で家庭や子どもを支えるということを題にしましてグループ協議をいたしました。地域が家庭とどう関わりを持ってつながっていけるかということで、各グループから活発な意見が出されました。

○10月10日 おおたま生き粋大学。今回、健康講座としまして、「ラジオ体操で健康づくり」と題しまして、NHKのテレビでラジオ体操をしている指導者の先生をお招きしまして、ラジオ体操の動きや順番に意味があることや、体のどの部分に効果的なのかを知ることができて、受講者の方からはとてもいい機会だったという感想をいただいております。

同日夜、あだたら健康マラソン大会の役場職員係員会議。11日には関係団体の係員会議を行いまして、11月4日の運営に支障が無いように打合せを行ったところです。当日の教育委員さんのご出席よろしくお願いします。また、11月5日にふくしま駅伝の結団式を予定しておりますので、その際もご出席よろしくお願いします。

以上簡単ですが生涯学習課の報告とさせていただきます。

教育長 ご質問等ありましたらお願いします。

2 番委員 11月6日のカモシカ処理対応について、この辺りの獣害はイノシシが多いのですが、カモシカというのは今回初めてなので状況と今後の対応が分かればお願いします。

生涯学習課長 カモシカについては天然記念物なので、県に報告するようになっています。前日の夜10時ごろですが、田んぼ通りの北部ふれあいセンターから仲ノ内ニュータウンの真ん中あたりでカモシカと車がぶつかったそうです。住民の方から、堀にカモシカが死んでいると報告がありまして、現地確認をしましたら間違いなく死んでいました。カモシカの場合、処理方法が焼却かあるいは2メートル以上掘ってそこに埋葬するしかないものですから、焼却といっても体重が100キロぐらいあるカモシカだったので、とても職員数名では上げようがなく、全て村内の建設会社さんをお願いして処分していただきました。

2 番委員 カモシカは増えているのですか。

生涯学習課長 それははっきり分かりませんが、ただ、高速道路の近くまで行っているということなので、大山の上ノ台、宮ノ前のあたりにはいるのかなと。反対側で稲刈りをしていた方の話では、頻繁に来ているようです。

4 番委員 自動車学校の手前の山にもカモシカやクマ、サルがいるようです。

3 番委員 10月2日に行われた社会教育研修会のグループ協議についてです。こういったグループ協議に自分が参加できない時に、どんな意見が出たのかなと気になっていたりするので、手間をかけさせることにはなってしまいますが、こういった時に出された意見などを一覧というか、こういった意見が出ましたという紹介を後日いただけるとありがたいなと思ったので、質問というか要望です。

教育長 教育委員会に出すということも含めて、また広く周知できるようにしたいと思います。

4 番委員 村民体育館の一般開放ですが、9月28日が2名、10月12日が5名なのですが、体育館の電気をつけて管理人さんを置いて開放していると思うので、何かもう少し体育館に行くところいうことをやっていますよとか、はっきりした活動があるとか、利用価値が見い出せるようなことができると、せっかくの活動日に人数がもう少し集まるのではないかなと思うのですが、いかがでしょうか。

生涯学習課長 私の方でも防災無線で何回かは流したのですが、やっているのはラージボール卓球が主なので、別な競技もできれば違う人も来てくれるのかなとは思っていますので、検討してなるべく多くの方に利用していただけるようにしたいと思います。

4 番委員 これから寒くなるので、体育館で何かできると良いですね。

1 番委員 ふくしま駅伝の選手について、なかなか集めるのは大変だと思います。選手かは分かりませんが、家の前を走っている子がいます。新しい選手が見つかったのですか。

生涯学習課長 今年、新しく1人加入し1人多くはなっています。ただ、1番さんがご紹介してくださった方に声をかけてみたのですが、入ってはいただけなかったようです。

教育長 女子が課題だったのですが、今年は参加してくださる方が増えました。今までいなかった高校生が入りました。

生涯学習課長 一般の女性の方も今年は増えました。

教育長 他にございますか。よろしいでしょうか。

教育委員 「質疑なし」

教育長 それでは報告第3号について承認いただきました。

日程第4 今後の日程について、6ページをご覧ください。

○10月19日、玉井幼稚園で保育研究会を行います。新しい幼稚園教育要領、学習指導要領の中で、幼稚園とのつなぎを大事にしましょうということ

が重視されています。そこで、アドバイザーになっています福島大学の白石先生にお越しいただきます。小中学校の先生にも沢山参加していただければなと思っていますが、その辺がまだ課題なのかなと思っています。

○10月20日、大玉中学校文化祭「あだたら祭」よろしくお願いします。

○10月21日～22日、例年行っております、あだたらの里フォーラム。関東あだたら大玉の会の方々がいらして交流を深めたり、次の日、毎年幼稚園に寄贈されております「たまちゃん文庫」の視察にご案内したいと思っております。

○10月25日、玉井小学校のオープンスクール。こちらは3年前に始めましたが、先生方の研修を深めていきたいということで、忙しい中いろいろやり繰りをしながら、コミュニティ・スクール委員会さんにも入ってもらって、次回は玉井なのですが、玉井小学校の課題、CS委員さんにご意見やアイデアを頂くCS委員会をセットで考えています。

○10月27日～11月5日まで、リーフレットを用意させていただきましたが、文化祭を開催いたします。よろしくお願いします。

○11月1日、大玉村表彰式。例年行っていますが、今年教育関係では、幼稚園の先生方が5名該当者となっております。

○11月3日、文化のつどい。4日のあだたら健康マラソン大会が30回の記念大会となりますので、ゲストランナーに元巨人軍の鈴木尚広選手、トライアスロンの菊池日出子選手にお出でいただきまして、小学1年生の男子女子の中にそれぞれ入ってもらって一緒に走っていただきます。鈴木選手には前日の文化のつどいでも講演をいただくことになっています。

○11月5日、ふくしま駅伝大会大玉村チーム結団式です。

○11月6日、文化祭閉会式・表彰式。参加者が少ないことが例年課題になっていますが、参加していただいてご意見を頂ければと思います。

○11月7日、日本で最も美しい村連合東北ブロック総会。毎年持ち回りで行っているのですが、今年は大玉村ということで改善センターで行われます。

○11月10日、玉井小の学習発表会です。

○11月12日、県市町村教育委員会連絡協議会県北ブロック研修会。毎年行われていて、今年は福島市のアオーゼで行われます。たいへん申し訳ないのですが、私はこの日用事ができて参加できなくなってしまったのでよろしくお願いします。

○11月13日、教職員多忙化解消拡大プロジェクトチーム会議。県で作っている拡大プロジェクトチームに私も入っているのですが、そこで多忙化解消に向けてどういう取り組みがいいのか、今まで取り組んだものを分析してそれについて考察したりするという会議です。本当に大きな課題になりますので、ただ勤務時間を減らせばいいという問題ではないという所に学校

の先生方、教員の特殊性があると思います。その辺をどうするかということが非常に大きな問題になっていると思いますので、意見を聞いたり述べたりしてきたいと思います。

○11月14日、定例教育委員会。よろしくお願いします。

○11月18日、第30回ふくしま駅伝。

以上が11月30日までの主な行事予定です。何かご質問がありましたらお願いします。

3番委員

11月12日の県市町村教育委員会連絡協議会県北ブロック研修会についてです。私たちが参加ということですが、案内は後日頂けるのですか。

教育長

後ほど案内があると思います。

他にありますか。来月も委員さんたちにもご出席いただく予定がたくさんあるのですがよろしくお願いします。

教育委員

「質疑なし」

教育長

それでは日程第5 その他に入ります。

教育部長

日程第5その他についてです。

私の方から、教育委員視察研修についてご提案したいと思います。先月の定例教育委員会の際のご意見も参考にしながら研修先を検討しておりましたが、下仁田町教育委員会がよろしいかなということで連絡をしまして、仮押さえということになります。資料No.1の2ページをご覧ください。下仁田町教育委員会の特色ある教育行政ということで掲載させていただきました。6行目にあります、地域素材を活用した小中連携による9年間の系統的な郷土学習「下仁田学習」に取り組んでいるということです。この学習では、荒船風穴、下仁田ジオパーク、ネギ、蒟蒻を学習の柱としている。あとは情報発信を中心に設定して地域の団体等の協力を得て学習を進めている。また、放課後や土曜日の子どもの教育環境づくりに取り組んでいるということで、下仁田町教育委員会は下仁田村教育委員会と通ずるような活動をしているということで選んだ次第です。

なお、内容につきましては、日時が12月13日木曜日午後2時30分から午後4時を予定しております。内容につきましては、下仁田町教育委員会の概要、小中連携による9年間の系統的な郷土学習「下仁田学習」について、放課後や土曜日等の子どもの教育環境づくりをテーマにしていきたいと考えております。

行程については3ページをご覧ください。12月13日は午前9時から定例教育委員会を予定していたのですが、8時半から定例教育委員会を開催させていただきまして、急ぎにはなりますが改善センターを9時半に出発し、東北自動車道、北関東道、関越道、上信越道を経由し下仁田ICを下りまして、午後2時半から4時まで研修を行います。その後宿泊地となる旅館へ向かいます。14日につきましては、午前9時に宿泊地を出発しまして富岡製

糸場を視察、富岡製糸場を出るのが11時半で、高速に乗るのが午後2時です。その間昼食を取りながら、こんにゃくパークなど見る所もあるようなので、皆さんのご意見をいただきながら視察研修をしまして、改善センター戻りが夕方5時20分ということで行程を組ませていただいております。

次に1ページに戻っていただいて3番の訪問予定者ですが、大玉村教育委員会から教育長、伊藤職務代理者、齋藤委員、須藤委員、高島委員、事務局として橋本教育総務課長にお願いしたいと思います。参考までにですが、近畿日本ツーリストから見積書と宿泊施設のご案内としてパンフレットを添付しましたので、後ほどご覧ください。

このような内容で平成30年度の視察研修を実施したいと思いますのでご提案をいたします。

教育長

ありがとうございます。まず日程はこれでよろしいですか。早めに定例教育委員会をやって、9時半に出発ということで。それから視察先の下仁田町教育委員会は、うちで取り組もうとしていることと重なる部分があるので、得るものがたくさんあるのかなと思って選定させていただきました。

宿泊もこの宿でよろしいですか。先程の部長の説明の中で、富岡製糸場まではいいのですが、北関東を含めてぜひこの辺を見てみたいということで1時間少々、ご希望のところがあったらそこを考慮して日程を再度調整したいと思いますがいかがでしょうか。

教育委員

「異議なし」

教育長

コースについては是非という所があれば、次回11月の定例教育員会の時まで情報をいただければ間に合いますので、情報を集めて充実した研修になりますように進めていきたいと思います。

この件につきましてはよろしいでしょうか。他に何かありますか。

教育委員

「特になし」

教育長

では、よろしいですか。次回の教育委員会は11月14日の9時からということでお願いいたします。その時に先程話しましたデジタル化の件、研吾君の日程の都合がつけばお見せしたいと思います。

以上で閉会とさせていただきます。ありがとうございました。